

意見発表者15(会場③埼玉県さいたま市)

検討報告書(素案)においてなされている検討は、
 素案継続ありきで、「ごまるとだけ」にたよらな
 の政策転換をすすめるとの考え方にそとづ
 検討」とはいえたい。とりわけ、関東地方
 かに策定手段をすすめるべき河川整備計画の
 もりばとあわせて、報告書に「河川整備計
 画の目標流量17000m³/秒」と記述して
 いること、
 は、あれに口がみさかるとい。関東地方
 整備計画相当の目標流量17000m³/秒を
 前提として、
 現場が「最適」とある報告書と提出する
 べき2007年度の河川整備計画策定手続
 の際に市民から提出された多数の意見、
 疑問にまともな答えが
 なかった。

※楷書横書きで、できるだけ400文字以内で記載して下さい。